

シリーズ

# 公共施設再編計画を知る!

## 第1回 なぜ施設の再編が必要なの?

市は、今後の人口減少や厳しい財政状況が予測される中、公共施設を再編する考え方を「公共施設再編計画」として取りまとめました。その内容について3回に分けて説明します。

園行政経営課・内線2702

公共施設の再編ってなぜ必要なの?

公共施設を将来も使えるようにするためには、公共施設を取り巻く「3つのリスク」に対して、早期に対応する必要があるからです

- 人口リスク** 今後人口減少に転じ、少子・高齢化の進行が予測されることから、税収減や、福祉にかかる費用の増加が懸念されます。
- 施設リスク** 施設の老朽化が進み、10~30年後には建て替えが必要となります。また、人口構造やライフスタイルの変化に合わせて施設を見直す必要があります。
- 財政リスク** 財政状況が厳しくなることが予測される中、今後、公共施設の建て替えや改修にかかる費用は現在より大幅に増加することが見込まれます。

公共施設を将来の世代に残すためには、計画的に見直しをしないとイケないのね

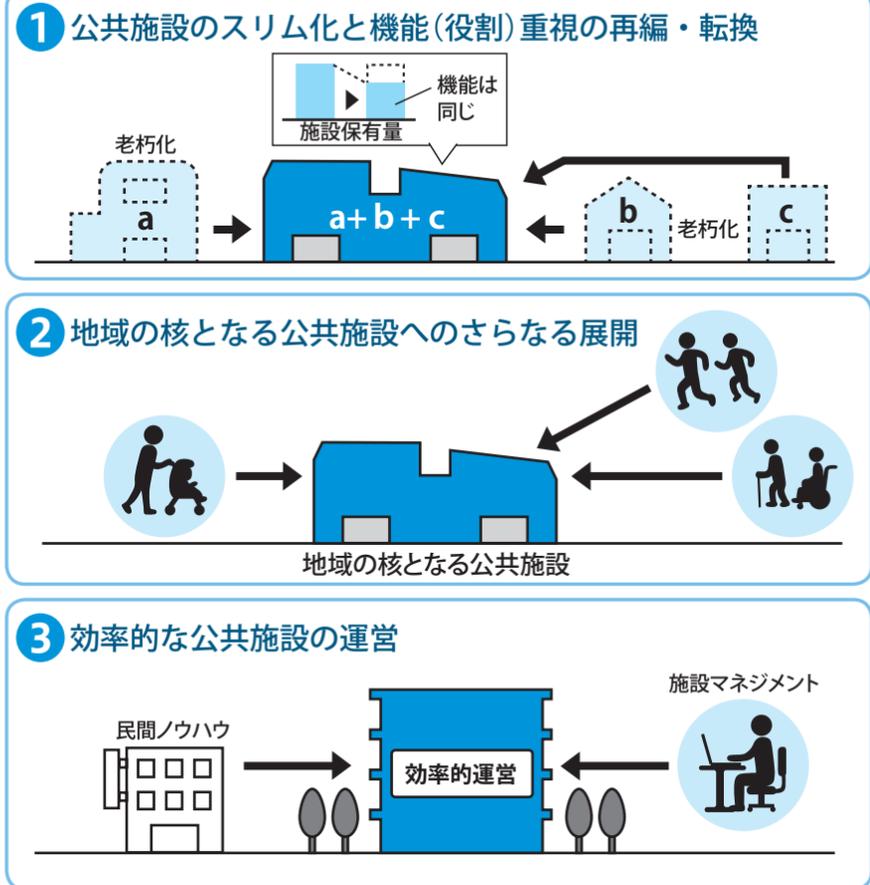
市は、保護者の皆さんに安心して育児休業を取得していただくために、私立西国公立保育園分園(羽衣町1-21-11)とたかのみち保育園分園(幸町5-1-11)で「育児休業明け入園予約制度」を実施しています。

この制度は、お子さんの1歳の誕生日の前日以降も法律に基づき育児休業を取得し、復職に合わせて年度途中からの入園を希望する場合に、保育園の入園をあらかじめ確保するものです。

今回の募集は0歳児3人で、入園月は平成29年9月〜平成30年3月です。申込方法など詳しくは、保育課(市役所1階22番窓口)、窓口サービスセンター(立川タクロス1階)、子ども未

## リスク対応の3つの方針

市は、これらのリスクに対応するため、3つの方針を打ち出しています。また、40年後までに現在の公共施設の約20%(7万㎡)を削減することを目標としています。平成26年度策定「立川市公共施設あり方方針」より



**公共施設再編計画についてくわしく知りたい方は…**  
市ホームページ、または各図書館、市政情報コーナー(市役所3階)にある「公共施設再編計画」をご覧ください。

次回は6月25日号で「計画の基本的な考え方」を説明します。

6月6日(火)は、点検のため市内全ての証明書自動交付機が終日利用できません。ご理解とご協力をお願いします。市民課管理係・内線1360

**児童手当・児童育成手当の「現況届」の提出を**

児童手当・児童育成手当(育成・障害手当)を受給中の方に「現況届」を5月下旬に発送します。平成29年度の手当を受け取るために必要な手続きです。6月30日(金)消印有効までに直接または郵送で、子育て推進課手当・医療費給付係(市役所1階21番窓口)に必ず提出してください。なお、次の期間は臨時窓口で受け付けます▼臨時窓口▼  
6月5日(月)〜9日(金) 午前9時〜11時30分 午後1時〜4時  
市役所1階多目的プラザ  
子育て推進課手当・医療費給付係・内線1347

**若者の就活を応援しマイチャレンジたちかわ参加者募集**

働きたいけれど一歩が踏み出せない若者のための就活応援プログラムです。セミナーやインターンシップなど5か月間にわたって支援します。くわしくは市ホームページをご覧ください。保護者の方が問い合わせることもできます。また、インターンの受け入れにご協力いただける企業も募集しています。お問い合わせ先は15歳〜25歳の方申請認定NPO法人育て上げネット(527) 6051へ  
園市産業観光課商工振興係・内線2645

**資源物の持ち去り行為防止にご協力ください**

市民の皆さんが分別し、資源物として出した紙類や空き缶などを、市の委託業者以外の者が無断で持ち去る行為が見られます。平成28年度、市民の皆さんから寄せられた目撃情報等は41件ありました。市の委託業者は市の名前入りの車両で収集しており、午前8時より前に収集することはありません。このような行為を見かけた方は情報の提供をお願いします。

市は定期的なパトロールなどを行い、持ち去り行為の防止に努めています。持ち去り行為禁止ステッカー(市ホームページからダウンロード可)や、集団回収、新聞販売店が実施している資源回収もご利用ください。  
園ごみ対策課収集係(531) 5517

## サンバーナディノ市への派遣高校生が決まりました



この夏、姉妹市のアメリカ合衆国カリフォルニア州サンバーナディノ市に交換留学生として派遣される高校生3人が決まりました(上写真)。

今回派遣されるのは、▶小林愛奈さん(高校2年生・柏町)▶高橋実来さん(高校1年生・高松町)▶森山華帆さん(高校1年生・錦町)

3人は7月下旬に渡米し、ホームステイ先でアメリカの文化や生活を約1か月間にわたり、体験する予定です。

園協働推進課多文化共生係・内線2632